

渋谷駅中心地区まちづくりガイドラインの用語について

- アーカイブ(Archive)
 - ・ 個人や組織が作成した記録や資料を、組織的に収集し保存したもの。またその施設や機関。(出展：国立国語研究所外来語委員会「外来語言い換え提案」)
- アーバンコア(Urban Core)
 - ・ 注釈を GL 中に表記済
- アイデンティティー(Identity)
 - ・ 独自性。自己認識。(出典：国立国語研究所外来語委員会「外来語言い換え提案」)
 - ・ 人が時や場面を越えて一個の人格として存在し、自己を自己として確信する自我の統一を持っていること(出典：三省堂国語辞書)
- アクティビティ(Activity)
 - ・ 活動, 活躍; 活気, 活況 (出典：三省堂 EXCEED 英和辞典)
- アジア・ゲートウェイ構想
 - ・ アジア・ゲートウェイ戦略会議(議長：安倍総理大臣)において、取りまとめられた(平 19.5.16)安倍内閣の戦略構想の一つ。
構想の目的としては、
 - (1)アジアの成長と活力を日本に取り込み、新たな「創造と成長」を実現する。
 - (2)アジアの発展と地域秩序に責任ある役割を果たす。
 - (3)魅力があり、信頼され、尊敬される「美しい国」を目指す。が挙げられている。
(出典：首相官邸HPより引用)
- アドバイザリー(Advisory)
 - ・ 有識者らによって構成され、(経営上の)課題に対する助言などをする(経営)諮問委員会(出典：三省堂新語辞典)
- アトリウム(Atrium)
 - ・ オフィス、商業ビル、ホテルなどのロビーやマンションなどのエントランスに設けられ、ガラスに覆われ、中庭のような雰囲気を持った、吹き抜けの大空間。(出典：インテリア用語辞典HPより引用修正)
- アロケーション(Allocation)
 - ・ 割り当てること。(出典：三省堂 EXCEED 英和辞典)
- インキュベーション(Incubation)
 - ・ 起業支援。新規に事業を起こす支援をすること。(出展：国立国語研究所外来語委員会「外来語言い換え提案」)
 - ・ インキュベーター(incubator)とは、卵の孵化器や新生児用の保育器を指す言葉。この名詞形 incubation(孵化する、保育するという意味)が転じて「ビジネスの卵の孵化を行う施設」という意味で、前にビジネスを付けて呼ぶようになった。日本でも、広く創業支援活動全般を指してビジネス・インキュベーションと呼んでいる。(出典：「日本におけるビジネス・インキュベーターの変遷と今後の展望」 高千穂大学経営学部助教授 鹿住倫世)

- インセンティブ(Incentive)
 - ・ 誘因。目標を達成するための刺激。(出典：三省堂新語辞典)
 - ・ ものごとに取り組む意欲を、報酬を期待させて外側から高める働き。(出典：国立国語研究所外来語委員会「外来語言い換え提案」)
- エリアマネジメント(Area Management)
 - ・ 一定の広がりを持った特定のエリアについて継続的な視点で都市づくりから地域管理まで一貫して行う活動 (出典：小林重敬編著「エリアマネジメント 2005」)
- クールスポット(Cool Spots)
 - ・ (オープン空間や木陰のある緑地をつくることで生まれる)周りより気温の低い場所 (出典：横浜市パンフレット「地球にやさしく建築物と環境配慮」)
- コージェネレーションシステム(Cogeneration System)
 - ・ ガスタービン等の動力によって発電機を駆動して発電するとともに、ガスタービン等の排ガス・冷却水の熱を回収して、その熱を有効に利用するシステム。一つの1次エネルギーから電気と熱など二つ以上の有効なエネルギーを発生させることから「Co(共同の) - Generation(発生)」と呼ばれる。(出典：(社)日本地域冷暖房協会 地域冷暖房セミナー資料)
- コンテンツ(Contents)
 - ・ 中身、内容 (出典：広辞苑)
 - ・ 経済的に取引される情報財、文字、映像、音楽などの情報素材を加工して制作され、ユーザーに届けられる情報商品 (出典：『マルチメディアの現状と展望'98』日本マルチメディアフォーラム)
- サービスアパートメント (Service Apartment)
 - ・ 長期滞在者向けの、家具・什器等及びメイド・コンシェルジュサービス等のフロント機能付きの賃貸マンション。(出典：オールアバウトジャパンHP)
- サテライトスタジオ (キャンパス)
 - ・ サテライト(Satellite)は衛星の意味で、本局(キャンパス)とは別の場所に設置されているスタジオ(キャンパス)こと。(出典：ウィキペディアより引用修正)
- サンクンガーデン (Sunken Garden)
 - ・ 一般の道路や地盤より低い位置につくられた庭のこと。立体的な景観や地下室に光を採り入れたい時に設けられる。(出典：住宅情報ナビHP)
- 都市計画マスタープラン(Master Plan)
 - ・ (市町村が、当該市町村の建設に関する「基本構想」並びに「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即して定める)市町村の都市計画に関する基本的な方針(出典：都市計画法 第十八条の二)
 - ・ 行政の都市計画(まちづくり)に関する基本的な方針を示すもの。上位計画となる総合計画などを踏まえて、都市の将来像や都市づくりの基本方向を明らかにするとともに、各地域ごとに特色をもったまちづくりの方針を定めることにより、行政におけるまちづくりの総合的な指針としての役割を果たすもの。(出典：大和市ホームページ)

- パートナーシップ(Partnership)
 - ・ 共同, 協力 (出典:三省堂 EXCEED 英和辞典)
 - ・ 協力関係、共同で何かを行うための、対等な協力関係 (出展: 国立国語研究所外来語委員会「外来語言い換え提案」)
- ヒートアイランド現象(Heat Island Phenomena)
 - ・ 都市の気温が周囲よりも高い状態のこと (出典: 気象庁ホームページ)
- ヒートポンプ
 - ・ 駆動エネルギー(電気・熱)に関わらず、低温熱及び高温熱を汲み上げる熱ポンプ。冷凍機が蒸発器から得られる低温熱の利用だけで有るのに対し、ヒートポンプは凝縮器からの高温熱の有効利用も図ったものである。(出典:(社)日本地域冷暖房協会 地域冷暖房セミナー資料)
- マルチチャンネル (Multi Channel)
 - ・ 様々な手段、場所、媒体
- ユニバーサルデザイン(Universal Design)
 - ・ 「できるだけ多くの人が利用可能であるように製品、建物、空間をデザインすること」と定義される。障害の部位や程度によりもたらされるバリア(障壁)に対処するのがバリアフリーデザインであるのに対し、ユニバーサルデザインは障害の有無、年齢、性別、国籍、人種等にかかわらず多様な人々が気持ちよく使えるようにあらかじめ都市や生活環境を計画する考え方である。
都市空間であれば、誰もが歩きやすいように電柱を地下に埋設した道路、多言語表記のわかりやすいサインなどがあげられる。(出典:UDCユニバーサルデザインコンソーシアムHPより引用修正)
- リーディングコア(Leading Core)
 - ・ 先導的な位置づけを与えられた核となるエリア。
- T K T S (ティー・ケー・ティー・エス)
 - ・ Tickets の略。ミュージカルや演劇、映画、展覧会等のチケットを扱うプレイガイド兼案内所。ニューヨークやロンドンの劇場街にあるものが有名。